

- 第62回通常総会・新役員紹介
- 業務報告書及び事業計画書（要約）
- 各課からのトピックス

ごあいさつ

大分県農業信用基金協会 会長理事 壁村 雄吉



残災の候、会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より当会の業務運営につきましては、深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

まず、令和6年1月に発生した「令和6年能登半島地震」で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

令和5年度は、保証実残高は850億円を確保し、求償権残高については6億円台にまで圧縮することができました。これも皆様方のご協力あってのことと、深く感謝申し上げます。

本年度は、当会の第11次中期経営計画の初年度となります。厳しい農業情勢の中ではありますが、皆様の負託に応えられるよう、役職員一丸となって大分県農業の発展に寄与していく所存でありますので、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に皆様方のますますのご発展とご多幸を祈念申し上げましてご挨拶といたします。

第62回通常総会開催

令和6年6月28日に通常総会を開催し、提案された議案につきましては、原案どおり承認されました。

○通常総会提案議案

第1号議案 第62年度（令和5年度）事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案承認について

第2号議案 辞任による役員を選任について

○役員紹介

令和6年6月28日の通常総会において役員の変更が行われ、新役員として理事2名が選任されました。

	役 職 名	氏 名	備 考
会 長 理 事	大分県信用農業協同組合連合会経営管理委員会会長	壁 村 雄 吉	
専 務 理 事	学識経験者(元大分県農林水産研究指導センター長)	光 長 伸 彦	
理 事	学識経験者(元大分県農業信用基金協会業務部次長)	佐 藤 美 彌 子	
理 事	大分県農業協同組合経営管理委員会副会長	藤 川 浩 一	
理 事	べっぴん日出農業協同組合代表理事組合長	佐 藤 隆 博	
理 事	大分県農林水産部審議監	安 東 正 浩	新任
理 事	大分市農林水産部長	温 水 一 徳	新任
代 表 監 事	大分県農業協同組合経営管理委員	畑 山 耕 作	
監 事	大分県農業協同組合経営管理委員	土 谷 朋 子	
監 事	大分県農業協同組合経営管理委員	小 野 美 智 子	

業務報告書及び事業計画書(要約)

第62年度業務報告書(要約) 令和5年4月1日～令和6年3月31日

○債務保証の状況

農業資金については、資材高騰の影響により農家経営が厳しさを増すなか、設備投資等需要の落ち込みにより、近代化資金を中心に保証引受は減少しました。また、一般資金についても、生活関連資金のうち小口資金は増加しましたが、住宅ローン等の減少が大きかったこともあり、保証引受は減少しました。

本年度の保証額は、農業近代化資金が11億8,998万円(前年比80.6%)、一般資金については80億4,935万円(前年比75.1%)となりました。

本年度末の債務保証実残高は851億8,573万円(前年比98.6%)となりました。

○代位弁済等の状況

代位弁済は、融資機関からの請求に基づき近代化資金等1,542万円(前年比26.5%)の実行を行いました。

求償権の回収は、債務者からの入金のほか任意売却による回収や差押等法的措置により9,766万円(前年比126.4%)の回収を行いました。

また、回収不能となった案件については、償却基準に基づき適宜償却を行いました。その結果、本年度末における求償権残高は6億3,823万円(前年比86.9%)となりました。

○基金造成の状況

基金は、代位弁済に係る出資金の造成がありましたが、各種保証事業対象案件の減少に伴う交付金の返還等により、合計で27万円の減少となりました。

その結果、本年度末における基金合計額は48億5,525万円(前年比99.9%)となりました。

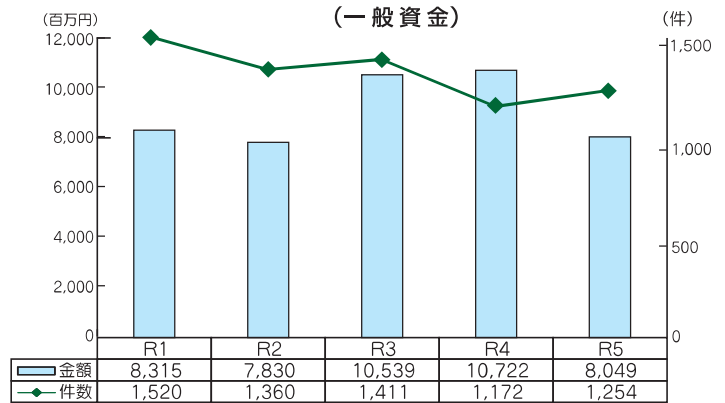
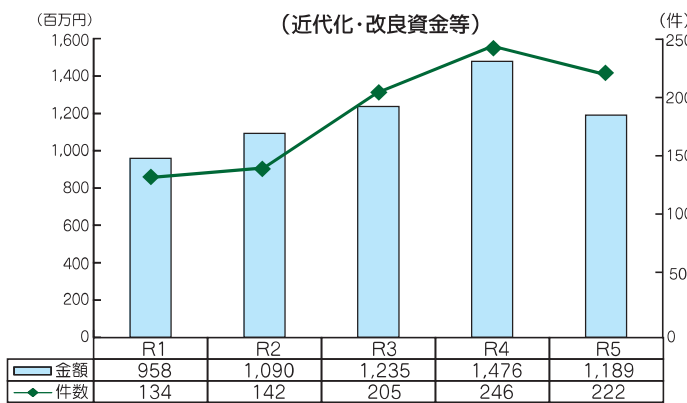
○収支の状況

収益については、新規保証引受の減少により保証料収入は伸び悩み、合計2億7,781万円となりました。

費用については、求償権残高の減少に伴う求償権償却引当金の戻入などにより、合計2億4,828万円となりました。

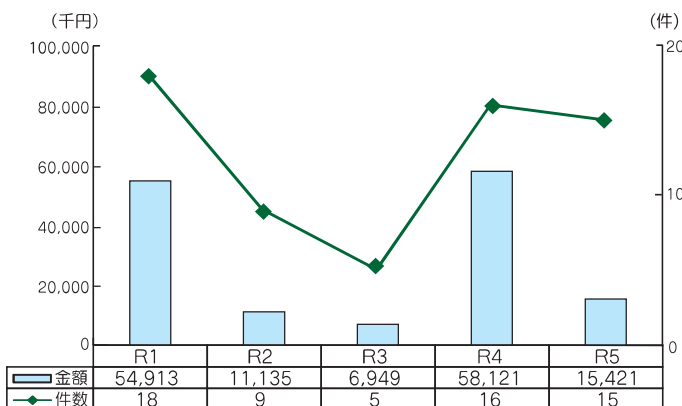
その結果、2,952万円の剰余金を計上しました。

大分県全体の保証引受の推移



大分県全体の代位弁済、求償権残高の推移

代位弁済の推移



求償権残高の推移

